

14 茨木オーガニック農業推進協議会 (大阪府茨木市)

協議会の構成員

茨木市農業委員会、茨木市農とみどり推進課、生活協同組合コープ自然派おおさか、株式会社コープ有機、NPO自然派食育・きちんとときほん、有機農業者

生産概要 (令和3年度)

- 取組面積
 - 有機農業取組面積：40a
- 有機農業者数：6名
- 栽培品目：ごま、玉ねぎ等
- 有機農産物の生産量：1.3トン
- 構成員の主な取引先：箇所
(コープ自然派生協、学校給食、道の駅など)

成果 (令和3年度)

1. 有機農業の拡大
 - ・有機農業取組面積の拡大：15.7a (令和2年度) → 40a (令和3年度)
2. 経営の向上
 - ・有機農産物の出荷量：493kg (令和2年度) → 1.38 t (令和3年度)

取組のポイント (令和3年度)

■ 有機栽培等の学習会、講演会の開催

- ・BLOF理論に基づいた栽培や有機農業をめざす堆肥づくり、有機農業と消費者の提携のありかた等を学ぶため年5回の学習会を開催した。
- ・BLOF理論においては土壌分析から施肥設計を行うことが有機農業を実践するうえで需要ということを知り構成員の技術知識の向上につながった。
- ・講演会では農福連携をテーマに農業がかかえる問題と障がい者支援の課題を、両者を上手く組み合わせさせた事業の実例とりくみを学んだ。

■ 学校給食への有機ごまの納入

- ・学校給食へ茨木産の有機のごまを納入すると同時に、イバゴマチラシ(茨木のごまの愛称)18700枚・ポスター50枚の作成。ゴマメニューを市内全小学校(33校)で取り組み、全小学生に「イバゴマ」チラシを配布。利用拡大に向けたポスターを茨木市内小学校全校に掲示。

■ 加工品の開発

- ・ゴマを使ったジェラートを地元の農産加工販売業者と開発し、加工品の取り組みを行った。



生産者と消費者がちからをあわせ有機農産物の拡がる取りくみを行っています。

問い合わせ先
茨木オーガニック農業推進協議会
(コープ自然派おおさか内)
TEL：072-635-0777